

令和5年度ご意見の内容と解決結果

●令和5年5月2日

【内容】・園は土曜保育を特別視しすぎていないか。土曜保育依頼書は毎週利用でも提出するのか。コロナの1年目のときに土曜保育で家庭保育に協力してもらえないかと言われ、職種上むずかしくショックだった。

・土曜保育のお迎え時間について迎えに行く人が変わり、時間の変更も口頭で伝えたが、念のため連絡ノートにも時間を記入した。それなのに仕事中に園から確認の電話が来た。

【解決結果】土曜勤務のある保護者について、コロナ禍とはいえ家庭保育のご協力をお願いするのは細心の配慮が必要でしたと謝罪しました。

土曜保育依頼書については毎週利用しない人もいるので、何日に何歳児が何人いるかを見ながら職員のシフトを立てるため出していただいています。毎週利用の方は逆に利用しない日がある場合にお知らせください。(12月分よりコドモンでの土曜保育利用日の連絡に変更しました。) お迎え時間については、園側と保護者とで思い違いがあったようなので今後は連絡ノート(もしくはコドモン)で利用時間を出していただき、お互いに確認し合うことになりました。

●令和5年9月14日

【内容】 登園時にこどもの目の様子を見て、昨日より目頭の赤みが増しており、感染の可能性もあるので受診してほしいと言われた。病院には受診したが、前日のお迎え時に担任からこどもの目頭が赤くなっていることを伝えられたという認識はなかった。また症状が悪化するようなら受診を考えてほしいと昨日のうちに園から言われていたら、先に仕事の段取りをつけられた。

【解決結果】担任は前日のお迎えの保護者にお子さんの目頭が赤いということを伝えつつもだったが伝わっていなかったようで、また様子見の症状から悪化した場合の受診への説明が不足していたことを謝罪し、以後同じようなケースで説明不足にならないよう職員に周知しました。

●令和5年10月5日

【内容】お迎えのときに担任から、「その日シャボン玉を使った制作で、あやまってシャボン玉液をお子さんが口に含んでしまい、すぐに吐き出しうがいをしました。」と笑いながら伝えられた。笑って伝える内容ではないと思う。

【解決結果】当該保育士には保護者に謝罪をするべき内容であるので、しっかりと謝罪し、改善策を伝えるよう指導し、他の職員にも周知しました。